

2026 年度ワーク・ライフ・バランス推進交流会開催要領

- 1 目 的 今後の少子高齢社会に向けて、ますます看護職の確保定着が重要となっている。
本交流会は、看護職一人ひとりが安心して生き活きと就業継続できる環境づくりの実現に向けて、看護管理者が現状・課題を共有し、自施設での今後の取組みに活かす機会とする。
- 2 日本看護協会のこれまでの主な取り組み
2013年 「看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」
2016年 「看護職の賃金モデル」
2018年 「看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生ガイドライン
ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）を目指して」
2021年 「就業継続が可能な看護職の働き方の提案」5要因10項目の提案
2022年 「看護職員処遇改善評価料」の新設
2025年 「看護職のキャリアと連動した賃金モデル」
2026年 「ベースアップ評価料」の新設「看護職の多様で柔軟な働き方導入応援ブック」
- 3 テ ー マ 「やってみよう！その先へ挑戦を仕組みに～看護 DX で変えるこれからの看護～」
- 4 主 催 公益社団法人 大分県看護協会（働き続けられる職場づくり推進委員会）
- 5 日 時 2026年11月7日（土）9：50～12：00
- 6 会 場 大分県看護研修会館 大研修室
- 7 対 象 者 看護管理者及び師長・副師長・主任等管理に携わる者
- 8 開催方法 ハイブリッド開催（会場・Zoomによるオンライン参加）
- 9 参加料： 無料（会場参加の非会員のみ資料代 300 円）
- 10 駐車場： 駐車場をご利用になる場合は駐車場代 300 円をいただきます。
- 11 プログラム
9：15 受付
9：45 オリエンテーション
9：50 開会あいさつ 大分県看護協会 会長 玉井 保子
9：55 一部：「看護 DX 導入後の働き方改革の取り組み」
実践報告（3題）
 - 杵築市立山香病院 看護部長 大石 由香氏
 - 大分大学医学部附属病院 看護師長 小川 直哉氏
 - 介護老人保健施設やまなみ苑 看護部長 工藤 剛氏
10：50 二部：「DX による介護の働き方改革」
社会福祉法人 大翔会 施設長 姫野 豊 氏
11：45 質疑応答及び意見交換
12：00 閉会あいさつ 働き続けられる職場づくり推進委員会
委員長 村田 博美